

2017年3月15日

草の根・人間の安全保障無償資金協力（セントクリストファー・ネーヴィス）  
ネーヴィス島防災機能・避難所管理改善計画プロジェクト署名式

3月15日、ネーヴィス島中心地チャールズタウンにある災害管理センターにて、草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「ネーヴィス島防災機能・避難所管理改善計画」の署名式が行われました。被供与団体であるネーヴィス災害管理局は、日本政府から供与額370,529米ドルの無償資金を受け取り、島全域の計5地区、12か所において、防災管理能力向上のための取り組みを行います。

本式典は、在セントクリストファー・ネーヴィス日本国大使館（在トリニダード・トバゴ日本国大使館が兼轄）の佐藤雅俊公使参事官並びにウェイクリー・ダニエル・ネーヴィス島行政府首相府次官をはじめ、エルニー・ステイプルトン通信・労働・公益施設・郵便・建設・資源・環境省次官、キース・グラスゴー社会開発・若者・スポーツ・コミュニティ開発・社会保障基金省次官、ブライアン・ダイヤー・ネーヴィス災害管理局局長と関係者の出席の下、開催されました。

佐藤公使参事官は、島全域において災害避難所10か所の改善や、チャールズタウンの浸水を防ぐことを目的とした排水路の建設、島の南北を結ぶ道路沿いの斜面の補強など、防災管理能力向上のための取り組みを支援することを約束しました。また、2015年に日本の仙台で開催された「第3回国連防災世界会議」において採択された「仙台防災枠組2015-2030」や、日本がこれまでも、防災分野で自らの経験やそこから得た技術を活かし、国際社会に対して協力を実施してきたことにふれ、「本件がネーヴィス島において、仙台防災枠組で掲げられた目標である自然災害に対する強靱性の強化に資することを期待する」と述べました。

日本国政府は、今後とも両国の友好関係と相互理解を深めていくため、様々な分野でセントクリストファー・ネーヴィスに対する開発支援を実施していきたいと考えています。

(了)

お問い合わせ  
在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班  
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 219  
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp



挨拶を述べるダニエル次官



ネーヴィス島の災害管理センターで開催された署名式にて挨拶を述べる佐藤公使参事官



贈与契約への書名を執り行う佐藤公使参事官とネーヴィス災害管理局のダイヤー局長



署名後、握手を交わす佐藤公使参事官とダイヤー局長



写真中央、左-右：ダニエル次官、ダイヤー局長、佐藤公使参事官、グラスゴー次官 式典に参加した関係者と一緒に



プロジェクトにより改修が予定されている避難所のひとつを訪問

お問い合わせ  
 在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班  
 Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 219  
 E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp